

## 第11回宮本賞 受賞者による若者シンポジウムのご案内

日中学生懸賞論文・宮本賞は、2012年、日中の若い世代が、日本と中国ないし東アジアの関心に強い関心を持ち、よりよい関係の構築のために大きな力を発揮してほしいとの趣旨で設立され、第10回までの宮本賞の論文応募総数は543本、受賞作品総数は127本に及びます。

昨年6月から応募を開始した第11回宮本賞には日本、中国から合計44本（学部生：25本、院生19本）の応募があり、12本が受賞作として選ばれました。

第11回宮本賞受賞者による若者シンポジウムは、都内会場と遠隔地からの参加者をオンラインで結ぶハイブリッド方式で行います。コロナ禍以降、若者シンポジウムの会場開催は実に3年振りとなり、待望の受賞者同士の直接交流が復活します。また、当日は受賞者による3作品の受賞論文プレゼンテーションならびにテーマ別ディスカッションを行う予定としています。

この機会を通じ、是非、今の若者たちが考える日中関係や、より良い関係構築のための提言に耳を傾けていただければ幸いです。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

### <第11回宮本賞若者シンポジウムご案内>

- 日時：2023年3月18日（土） 14時00分～16時30分（日本時間）
- 主催：日中関係学会（本部、関東支部）  
協賛：東芝国際交流財団（TIFO）
- 開催方式：会場とZOOMによるオンラインによるハイブリッド形式
- 開催場所：日本教育会館（東京都千代田区一ツ橋2-6-2）第三会議室  
<https://www.jec.or.jp/access.html>
- 参加申し込み：
  - ◎会場参加：準備の都合上、3月5日（日）までにお申し込みください。  
会場の関係上、15名（先着順）に限定させていただきます。
  - ◎オンライン参加：3月15日（水）までにお申し込みください。  
\*オンライン参加にはZoom（無料版ないし有料版）の登録が必要です。
- 参加費：
  - ◎会場参加：日中関係学会会員・指導教諭／1,000円、非会員／2,000円  
懇親会参加費用（参加費用とは別途）1,000円  
\*いずれも会場にて徴収させていただきます。
  - ◎オンライン参加：会員、非会員とも無料
- 参加申し込み先：  
下記のリンクから「Google form」を開き、▼ご氏名、▼ふりがな、▼メールアドレス、▼電話番号（任意）、会員の場合は▼所属支部（関東・東海・関西・海外）、（非会員の場合は、▼所属先、肩書）、▼参加方法（会場参加、オンライン参加）、▼会場参加の場合は懇親会の出欠をご記入の上、送信して下さい。

<https://forms.gle/qPdm7EaASMN4oJ8D6>

(★重複登録にご注意下さい)

何らかの事情で Google form を開けない方は、Eメールの件名に「3月18日若者シンポジウム参加希望」とお書きの上、上記の必要事項を記載して、下記の担当者にお送りください。ZOOMのリンク情報は、後日、Eメールでお知らせします。ご不明な点がある場合は担当者にお尋ねください。

■担当：中島俊輔（日中関係学会事務局）shun.nakajima@gmail.com

式次第（案）：

●第11回宮本賞表彰式（14:00～14:15）

賞状授与とお祝いの言葉（宮本雄二会長）

●第11回宮本賞若者シンポジウム（14:15～16:30）

（一）受賞者による論文プレゼンテーション（14:15～14:45）

◎最優秀賞：東京大学／呉雨欣さん

嫌中感情に打ち勝つ「華流」の可能性 ～「韓流」との比較から見る～

◎最優秀賞：武漢大学／張愉佩さん

近代日中における「常識」論に対する一考察

◎優秀賞：明治大学／木谷加奈子さん

インダストリアルメタバースの導入について～日中製造業の未来に向けて～

※その他の受賞者のプレゼンテーションは、3月15日頃までに、YouTubeで限定公開予定です。

（二）テーマ別ディスカッション（14:45～16:20）

◎若者の目を通して見る現在の日中関係（モデレータ：松野豊さん／日中関係学会評議員）

◎日中の異文化コミュニケーション（モデレータ：林千野さん／日中関係学会副会長）

◎歴史・文化研究から見えてくるもの（モデレータ：村上太輝夫さん／日中関係学会理事）

（三）まとめ・閉会の辞、他（16:20～16:30）

（四）懇親会（会場参加者のみ）（16:45～18:00）

以 上

## 【ご参考】

### ●第11回宮本賞懸賞論文集 / 「若者が考える「日中の未来」vol.9

#### 『嫌中感情に打ち勝つ「華流」の可能性 ～「韓流」との比較から見る～』

#### を若者シンポジウムに先駆けて予約受付中！

宮本賞は若い世代が日本と中国ないし東アジアの関係に強い関心を持ち、よりよい関係の構築のために大きな力を発揮していただきたいとの趣旨で2012年に設立され、今年11回目を迎え、論文集の刊行も9冊目となります。

今回の最優秀作品「嫌中感情に打ち勝つ『華流』の可能性」では、日本で最も成功を収めたゲーム「原神」とアニメ「魔道祖師」を例に挙げ、これらの作品に象徴される中国発のサブカルチャーが、日本人の対中国イメージを改善する可能性について分析しています。また、優秀賞作品「渋沢栄一の中国観から学ぶべきこと」では、時代に翻弄されながらも、中国との良好な関係を志した渋沢栄一の中国観が綴られており、厳しい両国関係に直面する私たちに、何らかの示唆を与えてくれるはずです。

宮本賞の歴代受賞作品には、日本文化、対中世論、シェアリングエコノミー、最新テクノロジー、コロナ禍で生じた変化など、日中の若者によってその時代を映すホットな話題が取り上げられております。他にも歴史、文学などの領域において、専門性の高い優れた論文も掲載されています。是非手に取っていただき、今を生きる日中の若者の息吹を感じていただければ幸いです。

★第11回懸賞論文集を3月5日までにお申し込みいただきますと、若者シンポジウムまでにご指定の住所まで郵送いたします（日本国内限定）。

★学生達の受賞論文を予めお読みいただき、若者シンポジウムにご参加ください！

★事前購入特典：定価3000円＋税を、**特別価格2,900円（税・送料込、日本国内限定）**で販売いたします。

★ご購入の方は、下記枠内にご記入の上、[kny9244@gmail.com](mailto:kny9244@gmail.com)（国吉）まで eメールでお申し込みください。

★代金は後払いとなります。（書籍到着後、下記へお振込みください）

お名前	
ご送付先	
電話番号	
必要部数	( )冊
合計金額	(@2900円/税・送料込)×冊数= 円

★お振込み先：銀行名：みずほ銀行 浦和支店

口座：クニヨシスミオ（普） 1898763

※振込みご依頼人名の後に「ロンブンコウニュー」をご記載ください

※振込手数料は各自ご負担ください

若者が考える「日中の未来」Vol.9

# 嫌中感情に打ち勝つ 「華流」の可能性

—第11回宮本賞 受賞論文集—

## 受賞作12本を全文掲載!!



宮本賞は若い世代が日本と中国ないし東アジアの関係に強い関心を持ち、よりよい関係の構築のために大きな力を発揮していただきたいとの趣旨で2012年に設立され、今年11回目を迎え、論文集の刊行も9冊目となります。是非手に取っていただき、今を生きる日中の若者の息吹を感じていただければ幸いです。



呉雨欣  
(東京大学)



最優秀賞



張愉佩  
(武漢大学)

### 優秀賞

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 鄧麗珊 (広東外語外貿大学) | 沈小溪 (上海財経大学) |
| 木谷加奈子 (明治大学)   | 陳永強 (名古屋大学)  |
| 王霄漢 (東北大学)     |              |

### 特別賞

- 二見啓介、奥井陸平、清水佳、中野いづみ、耿奕錦 (日本大学)  
 鈴木祐弥、須田直幸、小池葉理、白石優太、向響生 (日本大学)  
 有次里咲、一瀬知恵、小澤真有、小谷野浩太、  
 坂田滯司、櫻庭駿介、趙哲偉、山口杏菜 (青山学院大学)  
 向 偉 (北京大学) 張 蕊 (東北大学)

## 若者が考える「日中の未来」シリーズ

監修 元駐中国大使 宮本 雄二 編 日中関係学会

- ① 日中間の多面的な相互理解を求めて
- ② 日中経済交流の次世代構想
- ③ 日中外交関係の改善における環境協力役割
- ④ 日中経済とシェアリングエコノミー
- ⑤ 中国における日本文化の流行
- ⑥ 日本の若年層を中心とする対中世論改善の可能性
- ⑦ 中国でドローン産業が育つのはなぜか?
- ⑧ ポストコロナ中国オンラインツアー産業の現状と展望
- ⑨ 嫌中感情に打ち勝つ「華流」の可能性

第1位 若者が考える「日中の未来」Vol.5  
 中国における日本文化の流行  
 Amazonベストセラー (中国の地理・地域研究) (2020/5/13)  
 3000円

